

2001(平成 13)年度 事業報告

特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

研究会の運営 (¥236, 128)

- 野生生物保全政策研究会 開催日 6/1 7/29 9/25 11/20
 - 理論研究会 CITES クライテリア WG (ワーキンググループ) 4/16
 - 理論研究会 法制度 WG 5/11
 - 理論研究会 生物多様性国家戦略 WG 11/6 12/10 1/10 2/6 3/15
 - 生物多様性国家戦略パブリックコメント発表 3/11
- 刊行物：JWCS 研究誌 1号 200 部発行
- 野生生物保全教育研究会 開催日 4/14 6/9 9/23 11/4 12/22 2/17 3/19
 - 野生生物保全教育教材開発 WG 12/26
 - ACAP(アジアアウェアネスキャンペーン) WG 3/19

野生生物保護プロジェクト

(1) 調査・提言 (¥1, 128, 753)

- ・トラ保護プロジェクト
 - トラの身体部分を使った製品の流通について記者会見 6/13
 - 刊行物：報告書「Can the Regulations be effective without monitoring?」
- ・クマ保護プロジェクト
 - 環境省及び厚生労働省に、ユウタンの取引規制の法整備と代替品転換促進を勧告 2/27
 - 刊行物：報告書「ユウタン（熊胆）の流通とその規制のあり方に関する調査報告」
- ・ネットワーク
 - 世界動物保護協会（WSPA）会議に出席（インドネシア）3/27-4/2
- ・国内の野生生物保全
 - 「野生生物保護法制定をめざす全国ネットワーク」世話人会議出席
 - 5/19 6/4,11 11/5 11/27 12/17 1/14,25 2/7,26

(2) 生息地における野生生物保全活動に対する支援 (¥3, 524, 105)

- トラ保護基金
 - ・トラ保護基金支援先視察及び現地 NGO と保全事業打ち合わせ(ロシア) 9/23-10/4
 - ・生息地支援 ロシア・インド ¥3,046,705
 - ロシア・タイガーボランティア、インド野生生物トラスト
- ゾウ保護基金
 - ・ゾウ保護基金支援先視察及び現地 NGO と保全事業打ち合わせ（ケニア・タンザニア）
 - 8/13-28
 - ・生息地支援 ケニア・タンザニア ¥477,400
 - ツァボイースト・ウェスト国立公園、オルトメワイルドライフ・サンクチュアリ

(3) 普及啓発 (¥3,334,843)

●パネル展、講演等

4/4-5/1 「なんてすてきなエコツアー展」でパネル展示 (東京)

4/21-22 アースディにブース出展 (東京)

4/28-5/6 天王寺動物園パネル展 (兵庫)

4/29 5/2-3 6/2 ベイホール コンサートにてパネル展示 (神奈川)

6/2-3 宝塚動植物園にてパネル展 (兵庫)

7/21-23 「動物サミット 2001 in NAGOYA」パネル展示 (愛知)

7/28-8/31 「絶滅の危機にあるトラたちのために 相澤ときえ動物肖像画展」にてパネル展、お話し会 (神奈川)

8/23-26 「第5回世界自然野生生物映像祭」パネル展 (富山)

9/4-10/31 「野生のトラから SOS 絶滅の危機にある野生動物たち」パネル展 (千葉)

9/7-9 第7回野生動物医学会にてパネル展示 (神奈川)

9/10-14 日本外語専門学校にてパネル展 (東京)

9/23-24 神戸女学院高等部 文化祭にてパネル展 (兵庫)

11/23 トラ保護活動ネットワーク主催お話し会 (兵庫)

12/1 「日本のクマを考えるシンポジウム」協賛、講演(東京)

●シンポジウム・セミナー開催

7/1 シンポジウム「21世紀の国際的野生生物保護」開催 参加者 185名 (東京)

12/18 「クリスマストークショー ロシアのトラ、ケニアのゾウは今」開催 参加者 40名 (東京)

刊行物：「21世紀の国際的野生生物保護」報告集 (7/1 シンポジウムを収録)

●キャンペーン

4/18 ACAP キャンペーンビデオ日本語版作成

2/25-3/4 クマ保護キャンペーン (東京、大阪、兵庫、富山)

(4) 国際会議開催 (¥0)

国際テロ事件の影響で会議が延期されたため

会報発行 (¥832,307)

JWCS 会報 1号 4月発行 1000部、 2号 8月発行 250部、 3号 11月発行 850部

4号 1月発行 170部

*1号は法人格取得を記念し、会員以外にも配布した。3号は寄付者にも入会を促すため配布した。

トラ保護基金年次報告書 5月発行 600部、トラ保護基金ミニ通信 3月発行 500部

ゾウ保護基金年次報告書 5月発行 470部、ゾウ保護基金ミニ通信 3月発行 400部